

= 時に関する意識・実態調査 第8回『みんなの宇宙旅行事情』 =

2011年7月5日(火)～2011年8月8日(月)にWEBマガジン「REAL SCALE」上でアンケートを実施

回答者=全国の2,920人 男性:1,798人/女性:1,122人

20歳未満:43名/20歳代:411名/30歳代:756名/40歳代:866名/50歳代:539名/60歳以上:305名

## [Q.1] 身近な宇宙旅行が実現するのはどれくらい先になると思いますか？

### ★“地球は青かった”から今年でちょうど50年、宇宙旅行の庶民化にはもう50年？

皆さんが“宇宙旅行”と聞いて思い浮かべるものはどのようなものでしょうか？

今や、お金と時間があれば、民間人でも宇宙へ飛び立つことも出来る時代となりました。数分間の宇宙体験から、国際宇宙ステーションに数日間滞在する本格的な宇宙旅行も可能なようで、日本の大手旅行代理店でも申し込める宇宙旅行もあるほどです。

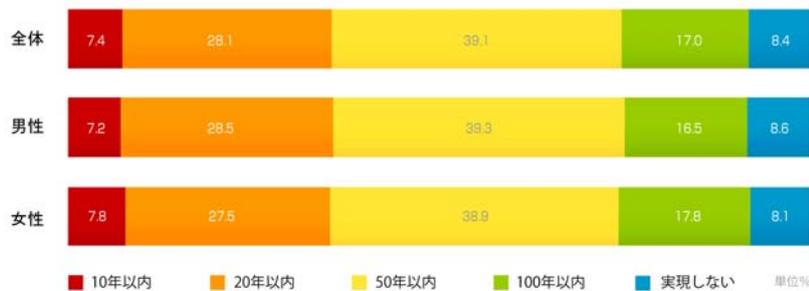
とはいえ、まだまだ身近とは言えないようです。数分間の宇宙体験でも、かかる費用は1千万円以上、本格的な宇宙旅行ともなると億単位、更には数週間～数ヶ月を要するトレーニングも必要になるようです。やはり、現状ではお金と時間に、かなりの余裕がある人だけの特別な旅行であるようです。

今や、一般のものとなった海外旅行のように、その気になれば誰でも宇宙旅行に行けるようになるにはどれくらい先のことになるのでしょうか？

皆さんから回答していただいた、身近な宇宙旅行がどれくらい先に実現するかの予想では、『50年以内』が最も多い39.1%、次いで、『20年以内』の28.1%、『100年以内』の17.0%と続きます。『実現しない』との回答は、8.4%に留まり、9割以上の方が、いずれ実現すると考えているようです。

今からおよそ100年前、1903年にライト兄弟が空に飛び立つことに成功して以来、今や飛行機は一般的な乗り物となりました。“地球は青かった”でお馴染みのユーリ・ガガーリンが人類初の有人宇宙飛行に成功したのが1961年、今からちょうど50年前であることを考えると、ここから先、50年後には、宇宙旅行が一般的なものになっていることも夢ではないかも知れません。

〈 図1:宇宙旅行実現予想 / 全体・性別 (N=2,920) 〉



## ★世代が上がる程 “宇宙旅行は早く実現する” と予想

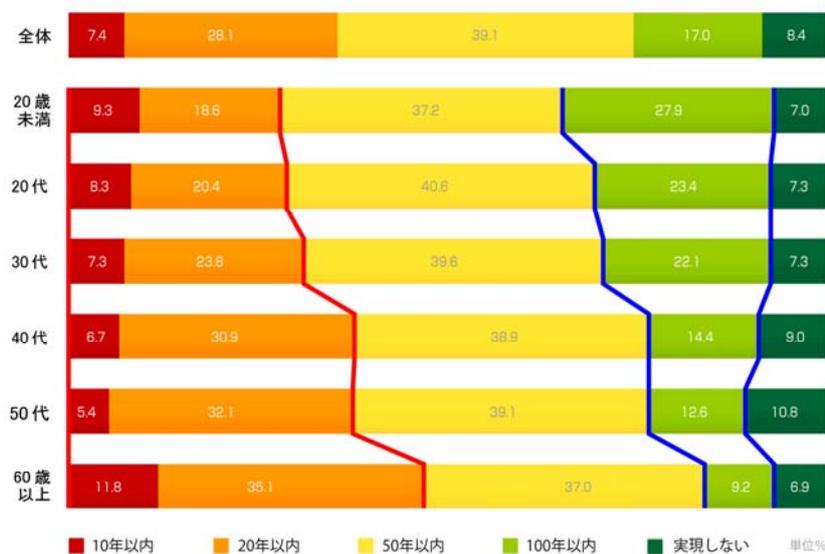
身近な宇宙旅行がどれくらい先に実現するかの予想を、世代別で比較してみると、おおまかな傾向としては、世代が上がるに連れ、短期間の回答が多くなる傾向に。

『10年以内』『20年以内』を合わせた短期間との回答に注目すると、20歳未満が最も少なく27.9%、徐々に割合が増え、最も多い60歳以上では46.9%となっています。一方で、『100年以内』の回答は、60歳以上が最も少ない9.2%、世代が下がるに連れ割合が増え、最も多い20歳未満では27.9%となっています。

これまで一部の限られた人にもみ利用されていたものが、時の経過とともに一般的なものになっていくことは、よくある話です。例えば携帯電話。昔はハンドバッグほどの大きさで、一部の人だけのものであったものが、20余年で小型化され、誰しも手放せないほど普及したことは皆さんご存知の通りです。特に、30代以上の方は、庶民化した経過を身をもって実感されているのではないのでしょうか。

人生経験豊富な50代と60歳以上の方からは、「若き日のSFだけの夢世界が刻々と現実のものになって来ている（宮城県・男性）」「はるかかなたの夢と思ってきましたが、実現可能な夢に変わりつつあると実感しています。自分は経験できないかもしれませんが、可能であれば行ってみたいです（東京都・男性）」「子供の頃はまだまだ先の話とおもっていましたが、以外と早くできるかも・・・（秋田県・女性）」等、“宇宙旅行が庶民化する日も近いのでは”という旨のコメントが多く寄せられました。世代が上の方ほど、“テクノロジーの進歩は早い”と感じている方が多そうです。

〈 図2:宇宙旅行実現予想 / 全体・年齢 (N=2,920) 〉



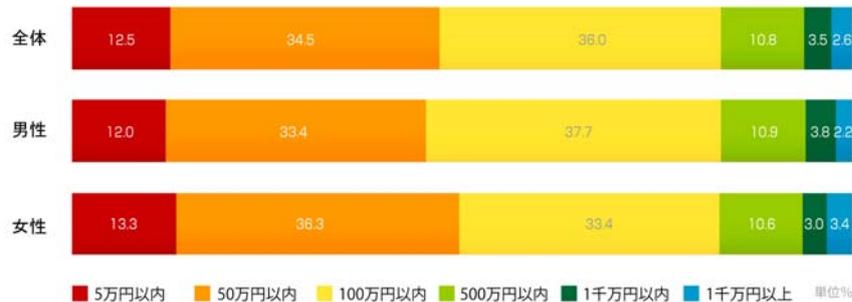
## [Q.2] 宇宙旅行が出来るとしたら、金額はいくらまでなら出せますか？

### ◎宇宙旅行、庶民化の目安は100万円以下？

宇宙旅行ができるとしたら金額はいくらまでなら出せるか、最も多い回答は、『100万円以内』の36.0%、次いでほぼ同率で、『50万円以内』の34.5%。旅行の予算としては、海外旅行並みといったところ、ある意味では現実味を帯びた金額とも言えます。海外旅行並みに手頃であれば、行きたいと考える人が多いといったところでしょうか？

最も高額な『1千万円以上』の回答は、2.6%と最も少数派。寄せられたコメントには、「他の惑星で宇宙人と知り合う（三重県・男性）」「UFOと遭遇してみたい（東京都・女性）」等、好奇心に溢れるコメントが。他にも、「水をパクパク飲んでみたい」「宇宙にいるヒーローと結婚して、木星に住みたい！」等、ユニークな回答が多く寄せられました。

〈図3:宇宙旅行予算 / 全体・性別 (N=2,920)〉

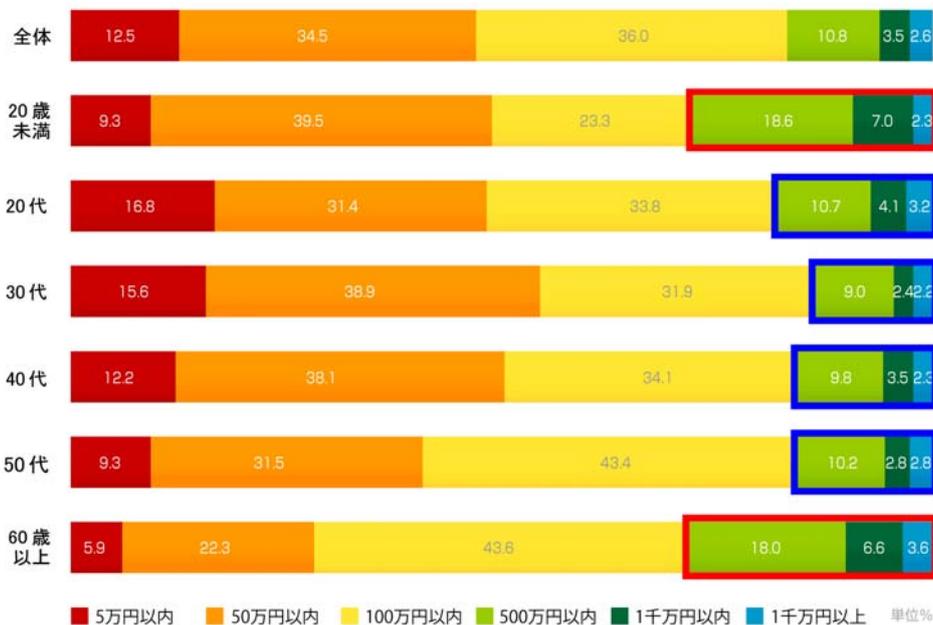


### ◎現実よぎる現役世代、大ロマンを前にしても高額回答には消極的

宇宙旅行ができるとしたら金額はいくらまでなら出せるか、世代別での比較、『500万円以内』『1千万円以内』『1千万円以上』の高額な回答に注目すると、最も若い20歳未満と、最も上の世代である60歳以上で割合が高くなるという結果に。20歳未満と、60歳以上の世代は、他の世代に比べ宇宙旅行に対する憧れが強いということでしょうか？それとも、現役世代の20代から50代は、宇宙旅行という大ロマンを前にしても、現実が頭をよぎり高額出費には踏み出せないといったところでしょうか？

ちなみに今のところ、どれぐらいの額を出せば宇宙旅行に行けるかと言うと、数分間の宇宙体験ができる“弾道飛行”と呼ばれるもので、およそ20万ドル（約1,600万円）程、国際宇宙ステーションに滞在するような本格的なものになると、およそ4,000万ドル（約32億円）程かかるそうです。やっぱり金額も、まだまだロマン級のようにです。

〈図4:宇宙旅行予算 / 全体・年齢 (N=2,920)〉



## [Q.3] 宇宙旅行が出来るとしたら、誰と一緒にいきたいですか？

### ★危険故に?? “宇宙旅行は自分だけで行く” との回答 男性に多く

宇宙旅行ができるとしたら誰と行きたいかという問いに対し、過半数の 59.7%が『家族』と行きたいと考えているようです。男女別で比較した場合、『自分のみ』に注目すると、女性 9.6%に対して男性が 21.7%、男性が女性の2倍以上の回答を集めています。男性の『自分のみ』と回答した方のコメントでは、「乗り物が宇宙空間で重大な事故を起こせば、乗員はまず助からないだろう。宇宙旅行とは大変な危険を伴うものであると思う（滋賀県・男性）」「地球はまだ青いか実際に見てみたい。一方、宇宙ごみが衝突しないか心配（長野県・男性）」等、他にも安全性を心配するコメントが多数寄せられました。安全性に確信が持てない故、女性に比べ、自分のみで行くと思う人が多いのでしょうか？

宇宙開発に関しては、注目度が高いだけに、事故が起きた際の印象が、皆さんに強く残っているのは確かでしょう。ちなみに、日本にも乗り入れをしている旅客航空グループが、一般の人向けに、軌道飛行による宇宙体験プランを販売していますが、航空会社別に 1970 年以降の重大事故を統計化しているサイトによれば、その航空会社の事故率はなんと“0”だそうです。

〈 図5:宇宙旅行同行者 / 全体・性別 (N=2,920) 〉



### ◎いずれ到来？宇宙へ家族旅行の時代

宇宙旅行ができるとしたら誰と行きたいか、世代別での比較、20歳未満、20代の若い世代では『友人』『恋人』が比較的多く回答され、世代が上がるに従い、『自分のみ』の回答が増える傾向にあるようです。しかし、数値にバラつきはあるものの、いずれの世代でも『家族』が最も多く回答されています。やはり、“特別な時間は、家族で楽しみたい”と思う人が多いということでしょうか？

『家族』と回答した方からは、「家族と一緒に、青い地球を眺めてみたい（香川県・男性）」「家族で宇宙に行ってみてみたい。きっと、果てしない空間に肩寄せあって色々な感動を話し合い分かちあえると思う（北海道・男性）」等のコメントが寄せられました。いずれ旅行会社に“宇宙旅行 家族プラン”が現れる日も来るのでしょうか？

余談ですが、家族に関連して、多くの方から、宇宙のとある惑星に家族で移住する、アメリカ製 SF ドラマが強く印象に残っているとのコメントが多く寄せられました。

〈 図6:宇宙旅行同行者 / 全体・年齢 (N=2,920) 〉

